

「生徒が輝く日本一の小規模校」を目指して 自立した社会人の育成(基盤づくり)～「夢」・「努力(=やり抜く)」・「感謝」～



平成25年度矢板市立泉中学校だより【第19号】

中学「し、ずみ」

■発行/平成26年1月30(木)

「情報モラル講演会」を実施

1月15(水)外部講師を招いて情報モラルの講演会を実施し、PCやスマホ等によるインターネット上のトラブル防止とその対応について学びました。

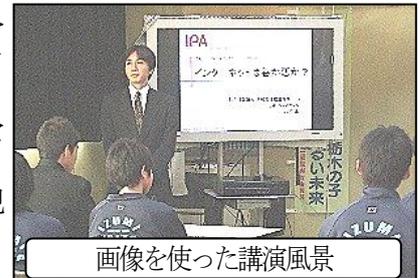
東京にあるIPA(経済産業省所管の独立行政法人)の技術本部セキュリティセンターから石田淳一研究員が来校。14:15～15:00の45分間、インターネットでの誹謗中傷、いじめ、犯罪、有害情報等について実例をあげた具体的な講演をしました。

講義前に長室で話をしました。その際、スマホ等に関して現在2つの対応が必要であることを力説していました。

1つは、現在の対応です。今、LINEでの「既読無視」等を原因とするトラブルや「長時間のLINE漬け」が問題となっています。これに対しては、親子で話し合いLINE利用の約束をすること(例:①夜10時以降は禁止 ②試験前の1週間は禁止 ③子ども部屋では携帯使用禁止 等)が重要、「通信オフ機能」を使い時間管理をすることが効果的、だそうです。

もう1つは、今後の対応です。LINE等「流行しているものを規制しても程なく別の通信手段を見つけ出し同様のことが始まり、結局たちごっこになる」のがこれまでの傾向だそうです。また、会社ではPCやスマホのスキルは前提条件となっており、全く排除された状態で育った場合、会社に入ってから相当苦勞するそうです。したがって、親の関与により情報モラルを含めて**自己管理できる力**をつけることが大切なのだそうです。

いずれにしろ、「大人であり責任を有する親が、未成年である生徒ときちんと向き合い」**定期的に親子で利用状況を見直す**ことがとても重要である、という話でした。



画像を使った講演風景

平成26年度生徒会役員決定

12月の選挙結果を受け、平成26年度の生徒会役員が決定し、1月27日(月)の朝会で任命書が渡されました。

12月の選挙を受け、新会長より会長・書記が指名され、承諾を得て正式に役員が決定しました。また、これに先立った1月7日(火)の朝礼で新会長が、「交通安全と学業成就」を祈願し新しいダルマに目を入れました。

◆平成26年度生徒会役員

会長	2年	渡邊琢己		
副会長	2年	鈴木京	1年	竹田綾介
書記	2年	増形由衣	1年	小平ニコル
会計	2年	森戸聖実	1年	村山夏美



ダルマに目玉を入れる新会長(右)

平成27年度の入試情報 学区に注視!

現2年生が受検となる平成27年度の県立高校入試から学区がなくなる可能性が出てきましたので、今後栃木県教育委員会の動向に注視してください。

県立高等学校の学区の見直しを検討している栃木県の検討委員会が1月15日(水)の検討委員会で学区撤廃の結論に達しました。今後その時期や課題をつめていくようになります。現2年生・1年生は今後積極的に情報を収集し、自分の進路希望の参考にしてください。詳細が1月16日(木)の下野新聞社に掲載されています。図書館で過去の新聞・インターネット等で御覧下さい。

併せて、現2年生・1年生は、現段階の希望校を数校選び以下のチェックをしておきましょう。

- (1)特色選抜における資格要件 *読み方は前号に記済み
- (2)実力テストでの自分の点数と合格の目安となる点数の確認 *点数は先生に聞く
- (3)授業を受ける態度 *5段階でつければ何点か?
- (4)現在の家庭学習時間で充分かチェック *点数が足りなければ「まずは、量で」対応

今年度最後の小中合同研修会

今年度最後の小中合同研修会が、1月22日(水)泉中学校で

開かれました。

今年1月に保護者の方に協力依頼をした**アンケート結果を参考**に「生き方部会」「体力・健康部会」「学力部会」の3部会ごとに今年度の反省点や来年度に向けての改善点等について話し合いをしました。

4月からは第2スパン最終年度となる3年目です。「生徒の人間力を伸ばす」ための小中一貫教育であることを踏まえ、より充実した学校教育活動ができるよう、保護者の皆様のこれまでに増しての御協力をよろしくお願いたします。

早めの医療機関受診を

風邪や感染性胃腸炎がはやる時期となりました。お子さんの具合が悪くなったら、**早めの医療機関受診**をよろしくお願いたします。

本校でも、1月下旬から少しずつですが胃腸不良や発熱での欠席者が見られるようになってきました。今のところ流行するような状況にはありませんが、油断は禁物です。

流行を防ぐには、予防が一番です。そこで、1月27日(月)の朝会では当初の内容を変更し養護教諭が具体的な予防方法等の話をしました。流行予防のために、御家庭でも実践の声かけをお願いします。また、お子さんが体調不良になった場合は素早く医療機関へ受診することの徹底をお願いしたいと思います。学校を休んだ場合は必ず受診して下さるようよろしくお願いたします。

県立高校を本命とする3年生にとってこれからがとても重要な時期となります。御協力よろしくお願いたします。



部活動に関するお知らせ

練習試合で指導者や相手チーム監督等へお弁当を出すことが、平成26年度の部活動から廃止となります。

昨年の春、問題提起された練習試合におけるお弁当の件について、本校では「平成26年の夏季大会までを周知期間とし、保護者が切り替わるその後からの全面廃止」という方針を立てました。しかし、その後、市内で統一した方がよいのではないかという話があがり、検討の結果、平成26年4月から矢板市内3校では全面廃止する方向で進んでいました。さらに、今年1月、塩谷地区内の学校体育関係者が相談した結果、**塩谷地区内の全ての学校が同一歩調**をとることとなりました。

したがって、今年の4月1日(火)以降の練習試合に関して、自校の指導者はもちろんのこと、来校する指導者の分につきましてもお弁当を用意する必要はありませんので、お知らせいたします。

本校では、この決定を塩谷地区内には留まらず全ての練習試合に適用することにしますので、御理解と御協力をよろしくお願いたします。また、短い期間ではありますが、2月・3月を周知徹底期間とします。練習試合等があった場合、4月以降は「お弁当を出さない・もらわない」ということを相手チームの指導者や保護者に伝えていただければ幸いです。

心身の成長著しい中学時代、生徒の健全育成に部活動は必要不可欠なものです。今後とも、部活動に対する御理解と御支援をよろしくお願いたします。

各種表彰

本校を窓口とした各種コンクール・大会結果の掲載

◆第22回新春矢板市内テニス大会

- 女子の部 優勝 2年 阿美真衣・薄井美香 組
- 準優勝 2年 鈴木菜那・金子結花 組
- 男子の部 準優勝 2年 池田雅仁・豊田健太 組

◆塩谷地区理科研究会

○展覧会の部

- ・優賞 「パンに何を塗るとカビが生えやすくなるか」 1年 荒井優輝
- ジャガイモのデンプン調べ 1年 関 秀太
- フウセンカズラの秘密 1年 佐藤璃和
- ・良賞 不思議な焼きそば 2年 片山順平
- 地盤の液状化について 2年 津久井俊貴
- カイワレの成長 3年 荒井美紅
- 身近な地域の放射線量の測定 3年 伊東はるか

○発表の部

- ・優秀賞 「燃えているろうそくにコップをかぶせると」 *県推薦…2/14(金) 県大会発表
- 2年 鈴木 京、森戸聖実、渡邊琢巳、渡邊千尋